

DIY工房

「収納付きキッズテーブル」を作ろう

7 インパクトドライバーで木ネジを締め、ボックスを組み立てる。



ネジ締め一瞬
インパクト
ドライバー

8 ボックスの側板2面と前板の幅に合わせて、連グイのワイヤーをニッパーで切る。



9 連グイの側面に当たる位置(左右)、取っ手を取り付ける。



10 連グイをボックスの側板2面と前板に取り付ける。



11 ボックスの上部、連グイから外れる部分をバーナーで焼き、ボックスの背板と天板に蝶番を取り付ける。



完成!



1 木材に図面どおりにスミ付けし、パワーカッターで直線カットする。



直線カットは
パワーカッター



2 天板をジグソーで曲線カットする。



曲線カットは
ジグソー

3 カットした板をサンダーで磨く。



木口や表面の
磨きラクラク
サンダー

4 天板の表面と木口をバーナーで焼く。



5 焼いた上をさらにサンダーで磨く。



6 木ネジを締める位置にドリルドライバーで下穴をあける。



穴あけは
ドリルドライバー



砂遊び道具も
ポンポン入れて
お片付け終了!

遊び終わったらお片付けの習慣を!
まだ間にある「こどもの日」のプレゼント

ジグソーで天板を曲線に切り
ボックスの周囲は園芸用の焼き連グイで巻いて
全体に曲線を生かした子ども向けのソフトなデザイン。
木材のカットも、磨きも、ネジ締めも
すべてハイパワーの充電電動工具を使えば
作業はラクラク・スピーディー!
パコマ読者スタッフの福島さん親子が
トライしました。



室内でのおまごととテーブルにもピッタリ。

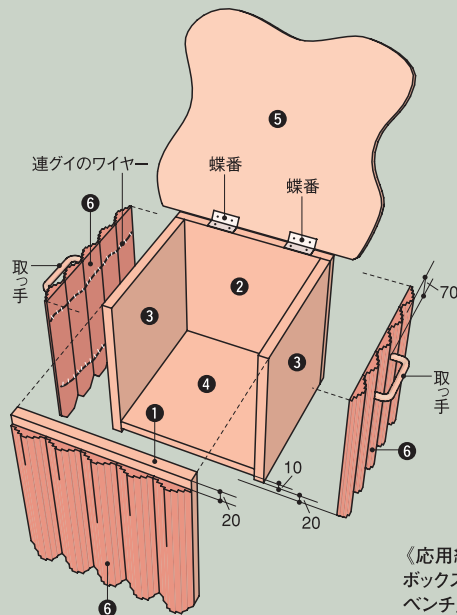
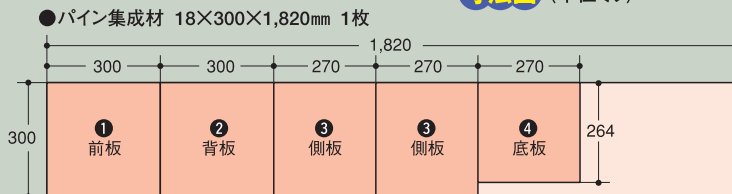
工具協力/パナソニック電気パワーツール(株)

木材・用具

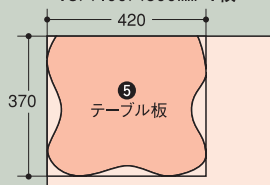


- 木材・用具 ①パイン集成材 ②焼き連グイ(1,200mm巻き)
- ③蝶番(50mm)×2コ ④メジャー ⑤木ネジ(35mm) ⑥カネジャク
- ⑦ドライバービット(下穴用、取っ手のネジ用6mm、プラス)
- ⑧鉛筆 ⑨ニッパー ⑩木製取っ手(幅110mm)×2コ
- ⑪ガスバーナー
- 電動工具 パワーカッター、ドリルドライバー、インパクトドライバー、ジグソー、サンダー

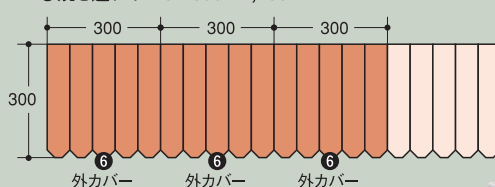
寸法図 (単位ミリ)



●パイン集成材 18×400×600mm 1枚



●焼き連グイ 15×300×1,200mm



《応用編》
ボックスを横に2コ並べた幅にして、ベンチ風にも作ることができます。



▲完成した作品を前に。

- パコマ読者スタッフ 糸井勝美さん(福島さんのお父様)と福島裕紀子さん
- ホームセンターセキュア DIYアドバイザー/松本真也さん(右)と松崎明さん



DIYのステレオ

ハイパワーの
10.8Vリチウムイオン電池パック



12V相当のハイパワーで、電池寿命も長く、ビギナーには本格木工の楽しさを、マニアには納得の使い心地と作業バリエーションが楽しめます。1個あれば、シリーズすべての工具に共用でき、従来の12V工具にも使えます。